

平成 28 年度 経営発達支援計画評価委員会

日 時：3 月 21 日（火）午後 5 時 00 分～

場 所：扶桑町商工会館 2 階会議室

テーマ：平成 28 年度経営発達支援計画の成果と課題

出席者：評価委員 鈴木洋（商工会長）、小山勝己（扶桑町役場産業環境課主幹）、長橋芳幸（丹羽金融協会幹事）、丹羽則之（事務局）

オブザーバー 伴新太郎（丹羽金融協会）、服部正直（丹羽金融協会）、所達弥（丹羽金融協会）、森昌広（丹羽金融協会）

内 容：扶桑町商工会事務局石原俊之より、平成 28 年度の経営発達支援計画の実績と今後の課題についての説明がなされた。平成 29 年度における成果としては、丹羽金融協会との共催事業であるセミナーが順調に推移したことがあげられた一方、課題としては、①創業・事業承継体制の充実、②販路開拓支援の充実が指摘されら。これらの課題に対して、平成 29 年度においては、①丹羽金融協会とのセミナー事業を継続しておこなっていく一方、②創業の立ち上げまでのフォローアップする創業実践型フォローアップ支援事業、③金融機関と共同でフォローアップをおこなう実践型フォローアップ支援事業、そして、④地域の事業者の販路開拓支援の機会となる展示会出展支援事業の提案がなされた。また、セミナー事業参加へのインセンティブとして扶桑町商工会商工業能力開発券種助成金制度の受給要件にセミナーへの 3 回以上の出席が必須となったことが報告され、承認された。その後、扶桑町産業環境課の小山氏より扶桑町役場が実施する事業者支援制度についての説明がおこなわれた。